

































































































秋葉権現神社由来記

祭神は、火之迦具土神ヒノカグツチノカミ（別名・火産靈神ホムススヒ）
秋葉大権現と伝え、古来「防火の神」
「安全のお守り本尊」として信仰され、鎮
火・防火の神であるとともに、穀物・食物
を炊く「火の神」また、焼畑耕作における
農耕守護神として全国に祭られ、本社モトヤシロは、
静岡県周智郡犬居町領家秋葉山に鎮座

昭和五十九年八月十四日

元 大阪市消防局長

赤井次郎 記











































